

# 公共事業再評価調書

整理番号 H18 - 30

担当部課名	県土整備部 道路課	電話番号	0 1 7 - 7 3 4 - 9 6 5 1
		E - MAIL	doro @pref.aomori.lg.jp

再評価実施要件	未着工	長期継続 ( 10 年 )	再評価後 ( 年 )	その他 ( )
---------	-----	---------------	------------	---------

## 1 事業概要

事業種別	道路事業		事業主体	県 市町村 その他 ( )			
事業名	緊急道路建設事業		地区名等	鳥屋部十日市線 鳥屋部	市町村名	階上町	
事業方法	国庫補助	県単独	財源・負担区分	国 55 %	県 45 %	市町村 % その他 %	
採択年度	平成 9 年度 ( 用地着手 平成 9 年度 / 工事着手 平成 10 年度 )						
終了予定年度	平成 20 年度 ( 平成 年 月 工期変更 当初計画時 平成 年度 )						
事業目的	<p>・一般県道鳥屋部十日市線は、三戸郡階上町大字鳥屋部地内の主要地方道名川階上線を起点とし、八戸市大字十日市地内の一般県道差波新井田線に接続する延長約8.7kmの路線である。本路線は、沿線集落と八戸市街地を結ぶ地域の生活道路である他、石灰鉱山や南部地方の主要観光地である階上岳も隣接していることから、経済・産業上重要な役割を担っている。本路線のうち鳥屋部工区は、車道幅員4.0~5.0mと2車線確保されておらず、階上小学校への通学路であるが歩道が未整備である等、交通安全上危険な区間となっている。このため、円滑な交通と歩行者の安全確保を図ることを目的として、3種3級、設計速度50km/hの規格で現道拡幅事業を実施している。</p>						
主な内容	区 分		当初計画時	再評価時	増 減		
	計画延長		2,000 m	2,000 m	0 m		
	計画幅員		6.0(12.5) m	6.0(12.5) m	0 m		
	改良工		2,000 m	2,000 m	0 m		
	舗装工		19,600 m <sup>2</sup>	19,600 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		
<p>・事業計画については、当初計画時と比較して変更はない。</p>							
事業費	当初計画時総事業費 831 百万円 ( 単位 : 百万円 )						
		~ 15年度	16年度	17年度	18年度	小 計	19年度~ 合 計
	計 画					693	138 831
	(うち用地費)	( )	( )	( )	( )	( 273 )	( 54 ) ( 327 )
	年 月変更						
実 績	586	4	0	50	640	191 831	
(うち用地費)	( 312 )	( 1 )	( 0 )	( 5 )	( 318 )	( 9 ) ( 327 )	

## 2 評価指標及び項目別評価

### (1) 事業の進捗状況

( A ) ・ B ・ C

事業の進捗状況	事業費割合 (うち用地費)		計画全体に対する進捗	年次計画に対する進捗
			77.0 % [ / ]	92.4 % [ / ]
			( 97.2 % ) [ / ]	( 116.5 % ) [ / ]
	主要工種 毎割合 (事業費)	改良工 ( 224百万円 )	58.9 %	70.7 %
	舗装工 ( 190百万円 )	59.5 %	71.3 %	
	( 百万円 )	%	%	
説 明	<p>・埋設水道管の移設補償は残っているものの事業用地の取得は完了しており、工事についても、中間部L=100mと終点部L=900mの計L=1.0kmを整備済みである。今後も改良工事及び舗装工事を計画的に進め、平成20年度での事業完了を目標としている。</p>			
問題点・ 解決見込み	<p>・事業を進めるに当たったの阻害要因はなく、順調に事業の進捗を図ることができる。</p>			
事業効果 発現状況	<p>・当該工区のうち、中間部L=100mと終点部L=900mの計L=1.0kmが供用済みであり、その区間については、歩行者の安全や車両の円滑な交通が確保されており、事業効果が発現している。</p>			

## (2) 社会経済情勢の変化

(A) ・ B ・ C

社会的評価	全国・本県における評価	<p>[全国の評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成15年10月に閣議決定された「社会資本整備重点計画」では、道路整備事業について、透明性の高い、効果的かつ効率的な道路整備を推進し、社会・経済の活性化と暮らしの豊かさの向上を図ることとしている。</li> </ul>	<p>[県内の評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関が未整備である本県にとって、自動車を主とする交通に頼らざるを得ない状況であるが、県内の道路は未整備区間が多く、さらに豪雪地帯であるため、冬期の安全確保や社会基盤整備としての道路整備に対する要望は多い。</li> </ul>
	当地区における評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>南部地方の主要観光地である階上岳には、年間約8万人の観光客が訪れることから、八戸市街地からの直接のアクセスルートとなっている本路線の整備は非常に重要である。</li> <li>地元からは円滑な交通と道路利用者の安全確保のため、三戸郡東南地区町村議会議員連絡協議会及び三八地方土木振興会より要望が出され整備促進が望まれている。</li> </ul>	
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該路線は県管理道路であるため、青森県が事業主体となって行う必要がある。</li> <li>当該区間は、車道幅員4.0m～5.0mと狭小であるため車両のすれ違いに支障をきたしている。また、沿線には階上小学校が隣接し、通学路であるにもかかわらず歩道が未整備となっており、交通安全上危険な区間となっている。車両の円滑な交通と通学児童の安全を確保するため、早期の整備が必要である。</li> </ul>		(a) ・ b
適時性	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該区間の前後区間は整備済みであり、道路規格の不連続性を解消するためにも早期に整備する必要がある。</li> <li>当地区においては、平成11年度～15年度の5箇年で2件の交通事故が発生しており、安全な構造と機能を持つ道路の整備を早期に行う必要がある。</li> </ul>		(a) ・ b
地元の推進体制等	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業用地については、地権者の協力により全筆取得済みである。また、地域住民からは事業に対する理解が得られ、本工区の整備推進が求められている。</li> <li>円滑な交通と道路利用者の安全確保のため、三戸郡東南地区町村議会議員連絡協議会及び三八地方土木振興会より要望が出され整備促進が望まれている。</li> </ul>		(a) ・ b
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>南部地方の主要観光地である階上岳へのアクセス性が向上することから、観光振興が期待される。</li> <li>車道や歩道が整備されること等により、小学校に通う児童の安全が確保され、沿道環境についても改善される。</li> </ul>		

## (3) 費用対効果分析の要因変化

(A) ・ B ・ C

区分	主な項目	当初計画時	再評価時	増減
費用項目 (C)	(1)事業費	- 百万円	897 百万円	- 百万円
	(2)維持修繕費	- 百万円	124 百万円	- 百万円
	(3)	- 百万円	百万円	- 百万円
	(4)	- 百万円	百万円	- 百万円
	(5)	- 百万円	百万円	- 百万円
	総費用	- 百万円	1,021 百万円	- 百万円
便益項目 (B)	(1)走行時間短縮便益	- 百万円	2,177 百万円	- 百万円
	(2)走行費用減少便益	- 百万円	40 百万円	- 百万円
	(3)交通事故減少便益	- 百万円	0 百万円	- 百万円
	(4)	- 百万円	百万円	- 百万円
	(5)	- 百万円	百万円	- 百万円
	総便益	- 百万円	2,217 百万円	- 百万円
B / C			2.17	
<p>[費用対効果分析手法] (分析手法、根拠マニュアル等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針 (平成16年2月 国土交通省)</li> <li>費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)</li> </ul> <p>[費用対効果分析における特記事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路事業の費用対効果分析は平成10年度から行っているため、当初計画時には算出していない。</li> </ul>				

(4) コスト縮減・代替案の検討状況		(A)・B・C
コスト縮減	<p>【コスト縮減の検討状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路盤材・舗装合材に再生材を使用し、経費の縮減を図っている。</li> <li>・排水施設等の小規模構造物については極力、工場製品を使用し、工期の短縮及び経費の縮減を図っている。</li> </ul>	(a)・b
代替案	<p>【代替案の検討状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比較ルートとしては、現道の南側及び北側を通るバイパスが考えられるが、道路を新設するための事業用地として多くの田畑が必要であり、当該地区の基幹産業である農業に対する影響が大きいこと、また経済的にも不利であること等から、実施中の現道拡幅案が最適である。</li> </ul>	(a)・b

(5) 評価に当たり特に考慮すべき点		(A)・B・C			
住民ニーズの把握状況	<p>【住民ニーズの把握方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三戸郡東南地区町村議会議員連絡協議会及び三八地方土木振興会より、整備促進要望が出されている。</li> </ul>	<p>【住民ニーズ・意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南部地方の主要観光地である階上岳には、年間約8万人の観光客が訪れることから、八戸市街地からの直接のアクセスルートとなっている本路線の整備は非常に重要である。</li> </ul>	(a)・b		
環境影響への配慮	<p>【地域別環境配慮指針への対応】</p> <table border="1"> <tr> <td>地域区分</td> <td>H5c</td> </tr> </table> <p>(1)対応状況 配慮している 配慮していない</p> <p>(2)対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の社会生活を支える基盤として、水害等の自然災害の防止に配慮した安全で快適な道路の整備に取り組んでいる。</li> </ul>	地域区分	H5c	<p>【開発事業等における環境配慮指針への対応】</p> <p>(1)対応状況 配慮している 配慮していない</p> <p>(2)対応内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事を行う際は、地域の生活環境に配慮し、低排出ガス、低騒音並びに低振動の重機械を使用している。</li> <li>・土砂の運搬の際は、土埃の発生を防止するため、適度に散水を行っている。</li> <li>・表土露出箇所については、景観保全や土砂流出に配慮し、張芝による植生を行っている。</li> </ul>	(a)・b
地域区分	H5c				
地域の立地特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区は、豪雪地帯、積雪寒冷特別地域に指定されている。</li> <li>・当該事業を実施している階上町は、太平洋側で起きる可能性がある大規模地震に備え、緊急に対策を強化する防災対策推進地域に指定されている。</li> <li>・沿線には、小学校が隣接しているが、現道には歩道が整備されていない。</li> </ul>				

### 3 対応方針(事業実施主体案)

総合評価	継続	計画変更	中止	休止(林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る)
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての項目がA評価である他、本路線の持つ役割の重要性や沿道環境の改善効果等を総合的に評価すると、着実に事業を推進し、早期に事業効果発現を図る必要がある。したがって、対応方針を「継続」とした。</li> </ul>			
備考				

### 4 公共事業再評価審議委員会意見

委員会意見	対応方針(案)どおり		対応方針(案)を修正すべき	
委員会評価	継続	計画変更	中止	休止(林政課及び漁港漁場整備課所管事業に限る)
附帯意見				
評価理由				